



NO.1281

8月30日

発行所

日本共産党
網走市委員会
網走市北八西三
四四三・四四五八
F 四三二・四四五七



金市館跡地が有利ではない！

事業費の比較をしてみると…最終案は高い

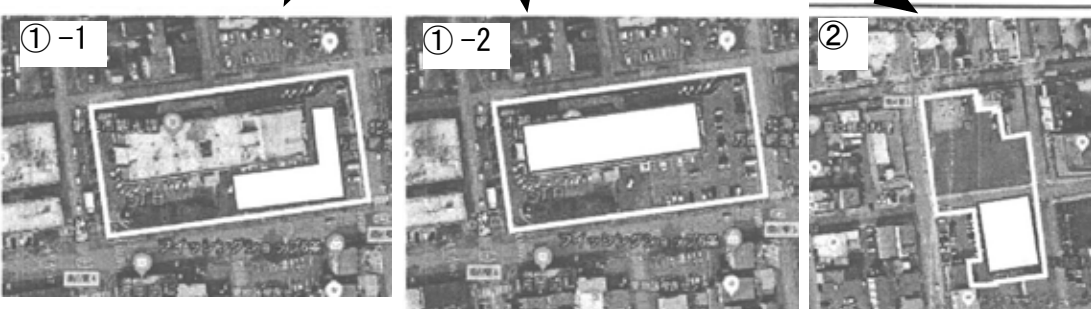
市民に新庁舎建設について意見を聞くと、「財源のことを考えると建設費が安い金市館跡地が有利だ」と言われます。公共施設管理推進事業債（公適債）の活用で20%分の交付税交付金国が自治体に交付されるからです。しかし、市の資料を元

に計算してみると、金市館跡地の場合は解体工事費が対象とならないため、市の負担額（左表）は金市館跡地と現本庁舎との差がほとんど無い事が分かりました。さらに最終案を独自に試算すると、負担がさらに増えました。市は最終案の試算を示すべきです。

事業費比較

第5回新庁舎特別委員会の資料2より 金額単位：億円

項目	現本庁舎		金市館跡地②	最終案金市館跡地独自に試算
	駐車場に建設①-1	取壊後に建設①-2		
敷地面積	5570㎡	5570㎡	3950㎡	4790㎡
フロア面積	1000㎡	1500㎡	1000㎡	1165㎡
外構面積	4570㎡	4070㎡	2950㎡	3625㎡
概要				
建築費（杭含む）	51.20	51.80	50.86	51.00
外構費	1.83	1.63	1.02	1.45
解体工事費	3.71	3.65	3.71	3.71
代替施設費	0.14	1.37		
引越費		0.60		
合計	56.88	59.05	55.59	56.16
公適債対象額○	54.91	55.45	50.86	51.00
20%交付税交付金	10.98	11.09	10.17	10.20
市の負担額	45.90	47.96	45.42	45.96



差が無い

おぼろげな奮闘



第3回定例会
が9月1日（18日）まで開かれ

ますが、それに向けた補正予算案と条例案等が、24日に説明されました。市民のみなさんから関心の高い「新庁舎建設に関わる設置条例案」も説明され、金市館跡地周辺である「網走市南5条東1丁目10番地」とする案でした。

25日には議会の新庁舎建設特別委員会（8名の議員で構成）として最後となる会議が行われ、特別委員会の最終報告書を議論し報告内容が決まりました。昨年の6月議会で新庁舎建設特別委員会が設置され、約1年2カ月の期間に20回の会議を開いて議会として独自の調査・研究をしてきました。その結果、庁舎建替えについては合意しましたが、建設場所については、市の案である「金市館跡地周辺が良い（志誠会、公明）、現庁舎の場所も検討すべき（民主・市民、無党派の栗田議員）、高台が良い（共産党）」と意見が分かれました。

3日の総務経済委員会で設置条例案が審査されますが、意見が分かれている議案なので、どうなるか全く分かりません。

ストップ戦争法網走の会

軍事費を削りコロナ対策を

8月22日、「ストップ戦争法網走の会」は、毎月一度の定例の宣伝行動を行いました。ストップの会に加入している全日本年金者組合網走支部、新日本婦人の会網走支部や日本共産党の代表から次のような訴えがありました。

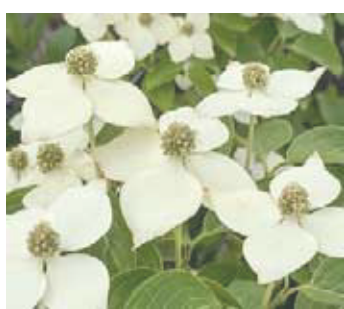
日本の年間軍事費は5兆3千億円を超え、韓国では軍事費を削減し、コロナ対策に活用しています。安倍政権は国会を開いて日本も「軍事費削ってコロナ対策を」と力を込めました。



流水

ヤマボウシ（山法師・山帽子）というミズキ科の落葉高木があります。山地に自生。高さ6〜10メートル。葉は楕円形。夏、細花を球状に蜜生し、その周囲の4枚の苞（ほう）は、白色卵形で大きく、花弁のよう

で美しい。果実は球状で紅色、食用。「広辞苑による」。通常、北海道の山野には自生しない。しかし、公園や・街路樹、庭木として網走でも見かけます。本州以南に自生します。自生している仲間は、ミズギがあります。白い花をびっしり樹上につけます。これは赤みを帯びた若枝を小正月の繭玉（まゆだま）飾りに使います。山法師の別名を「ヤマグワ」とも呼び、この枝も用います。▼このヤマボウシは、開花の時の苞の4枚が白い花びらのように豪華に開くのと、秋には1.5cm位の赤い果実をつけ食用になり、また、紅葉もきれいなので重用されています。一方、ミズギは、6〜7mmの黒色の果実をつけます。かじって見ましたが、苦くてまずかったです。アメリカ産で「アメリカカヤマボウシ」は苞の色が紅色のものや「ベニバナヤマボウシ」と呼び、美しいです。



博物館友の会会員 小森